

仁徳天皇陵古墳(大仙古墳) (にんとくてんのうりょうこふん・だいせんこふん)



写真提供：堺市文化観光局世界文化遺産推進室

仁徳天皇陵古墳[大仙古墳][にんとくてんのうりょうこふん・[だいせんこふん]]は、世界で一番おおきな墳墓(ふんぼ)です。かぎあなのようなかたちで、そのかたちから前方後円墳(ぜんぽうこうえんふん)と呼ばれています。

Q. だれのおはか？

A. 仁徳天皇(にんとくてんのう)という人が葬(ほうむ)られていると伝えられているよ。

Q. どこにあるの？

A. JR 阪和線百舌鳥駅付近にあるよ。堺区と北区を中心とした地域に広がっているんだよ。

Q. なかにははいれる？

A. 今は入れないよ。でも外から見学することや、おはかのまえでおはかについての説明をうけることはできるよ。

Q. 大きさはどのくらいなの？

A. 全長486メートルと、エジプト・ギザのクフ王のピラミッドや中国の秦の始皇帝陵(しこうていりょう)よりも大きく、世界三大墳墓(せかいさんだいふんぼ)の一つに数えられる世界に誇る文化遺産だよ。

陵域(ちいき)は壕(ほり)を含めて47万平方メートルと、甲子園球場が12個もつくれるひろさだよ。

出典：堺市中学校社会科『わたしたちの堺』平成28年度版 堺市教育委員会

出典：堺市ホームページ[2012/8/15 現在]

<http://www.city.sakai.lg.jp/hakubutu/ninhya.html>